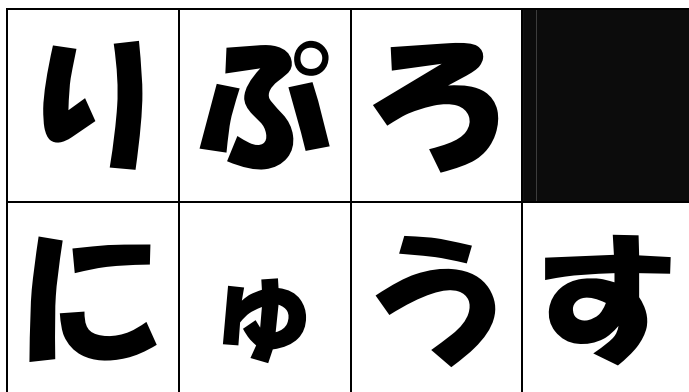




2010. 11 月号 Vol. 23

編集・発行／リプロネットみやぎ

CONTENTS

- 若者のための市民活動体験報告
- 「みやぎの男性 からだと性のホンネ！100名に聞きました」
報告会開催予告

若者のための市民活動体験 開催報告



さる2010年10月21日、「若者のための市民活動体験」を開催いたしました。今年の参加者は、会員11名の他、大学生が3名のみと少人数でした。テーマは昨年と同様「リプロダクティブ・ヘルス／ライツ なぜ重要な？」で、はじめに、金井副代表より「リプロネットみやぎの紹介」があり、その後、村口代表による講話が続きました。

講話の前半では、「リプロダクティブ・ヘルス／ライツまでのみちのり」、「リプロダクティブ・ヘルス／ライツとは」について、歴史的背景を踏まえた総論が話され、後半では、「リプロがいかに身近

な問題であるか」を理解してもらえるようにと、医療現場での具体的なケースレポートなどが紹介されました。

講話の後には休憩をはさみ、バズ・セッションが行われました。進行担当は事務局星野さん。「性やからだのことについての不安はだれに相談するか」「ピルや避妊の情報はどこから得ているか」という問いに、大学生は3人とも「友人」や「ネット」と答えました。自分の知識がどの程度のものなのか自信がなく、「既に妊娠などの経験のある友人がいるので、その知識と経験？に頼る」との発言があり、それをきっかけに、大学生の一人は既婚者で、2人のこどもの母親であるという事実が判明しました。親の協力も得て、教師になるべく学業との両立をめざしているということです。若い女性にとって、「婦人科は妊娠して行くところ」であり、多少不安があっても「こんなことで婦人科？」とためらってしまう、もっと気軽に受診できるようになるといいとの発言もありました。また、子宮頸がんワクチンについては聞いたことはあるが、よくわからないとのことでした。

バズ・セッション終了後、リプロのメンバーとのフリートークが行われ、「自分のからだについてもっと知ることが必要だと実感した」「リプロというこれまで知らなかった分野のいろいろなお話を聞けて勉強になった」などの感想が述べられました。

参加役員からは、「結婚は早い方と遅い方に二極化しているように思う。『できちゃった婚』はやはり多いと感じる。そこには、準備なき妊娠と出産、若年層の子育て、児童虐待などの大きな課題が内在しており、やはりリプロは大事だと再認識した」という感想が寄せられました。



「市民活動体験」に参加して（参加学生の終了後アンケートより）

- ・ すごく自分が恵まれた環境だったということを実感できました。みなさんがすごく親しみ易く、自分の話をしやすかったです。また、とけこみやすかったです。
- ・ 今日話を聞いて、子宮頸がんについてや性・男女の問題について、いろいろと知ることが出来てよかったです。友達にも教えてあげたいと思いました。
- ・ 性の問題について興味はあったけど、知識を得る場がなかなか無かったので、とても良い機会になりました。ピルのことや子宮頸がんのことを詳しく知ることができて本当に良かったです。ありがとうございました。

「市民活動体験」を実施して

今年で二回目となる参加協力でしたが、特に今回、大学生の参加者が3名と少なかったことが気になりました。デートDVなど、リプロに深く関わるテーマに取り組んでいる在仙大学生のグループなどへも参加を呼びかけて欲しかったのですが、その参加説明会が行われなかったことについて、主催団体の担当者は、「学生グループ・ボランティアへの説明はまた別のチームが担当している」とのことでした。この既存の枠組みの見直しと合わせて、私たちのような協力グループが独自に参加者を募ることができる試みが必要なのではないでしょうか。主催団体には次回以降に向けて検討してほしいと思います。

その一方で、いつもの役員に加えて一般会員の参加があり、最初は緊張の面持ちだった大学生達も、バズ・セッションを通して話すきっかけができてからは、積極的な意見がでるようになり、少人数ながら、とても盛り上がった企画となりました。

「みやぎの男性 からだと性のホンネ！100名に聞きました」報告会開催！

みなさま、大変お待たせいたしました！いよいよ「みやぎの男性 からだと性のホンネ！100名に聞きました」の結果報告会を下記の日程で開催いたします。女性のホンネに引き続き、男性の興味深いホンネと現状も見えてきましたので、その結果をご報告いたします。また、会員外の男性コメンテーターとして、村瀬幸浩先生（一橋大学講師）・数見隆生（宮城教育大学教授）をお迎えいたしますので、みなさまどうぞ奮ってご参加ください。同封した「予告」の他、正式な案内チラシも現在作成中ですので、仕上がり次第発送させていただきます。

日 程：2011年2月13日（日）14:00～16:00

会 場：エルパーク仙台 スタジオホール

託 児：あり（申し込み〆切：1月末日）

資 料 代：500円

【編集後記】

今年も残すところあと1ヶ月となり、2010年最後の「りぷろにゆうす」となりました。今年はみなさんにとってどんな一年でしたでしょうか？どうぞ素敵な年末をお過ごしください。

リプロネットみやぎ事務局

FAX:022-292-0167

e-mail:repro@muraguchikiyo-wcklinic.or.jp

<http://repronetmiyagi.fc2rs.com/>